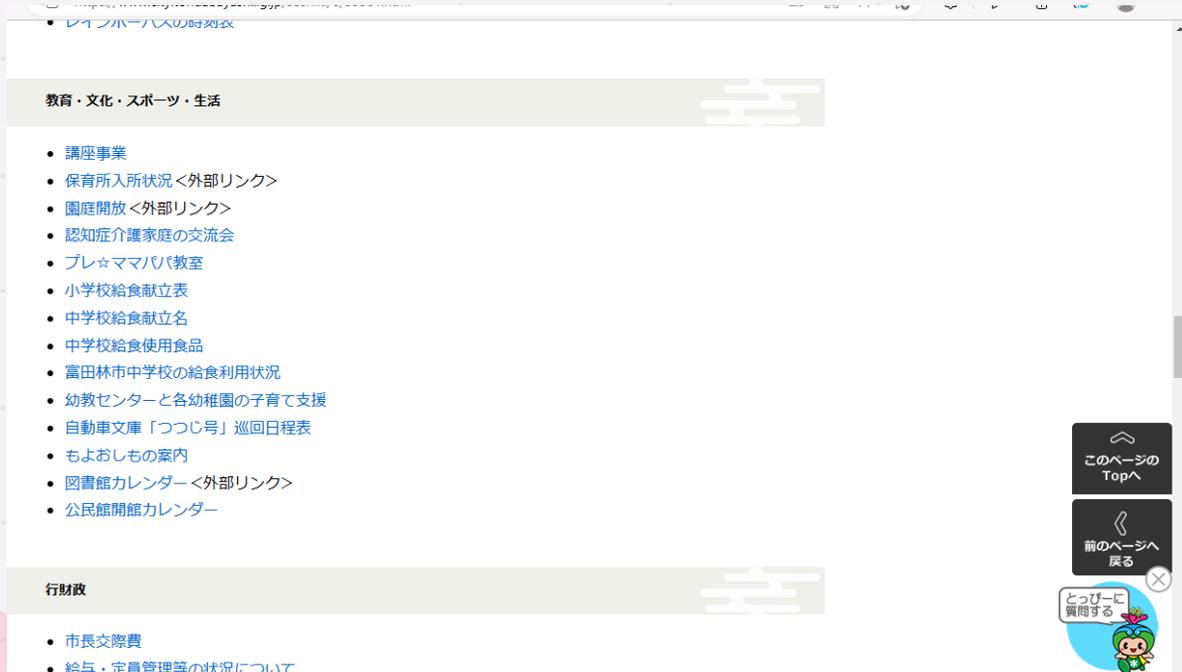


遺跡の地図データを  
見てみよう！  
ひなたGIS編

1. 富田林市文化財課

# 1. 遺跡データのダウンロード

# オープンデータ - 富田林市公式ウェブサイト (tondabayashi.lg.jp)

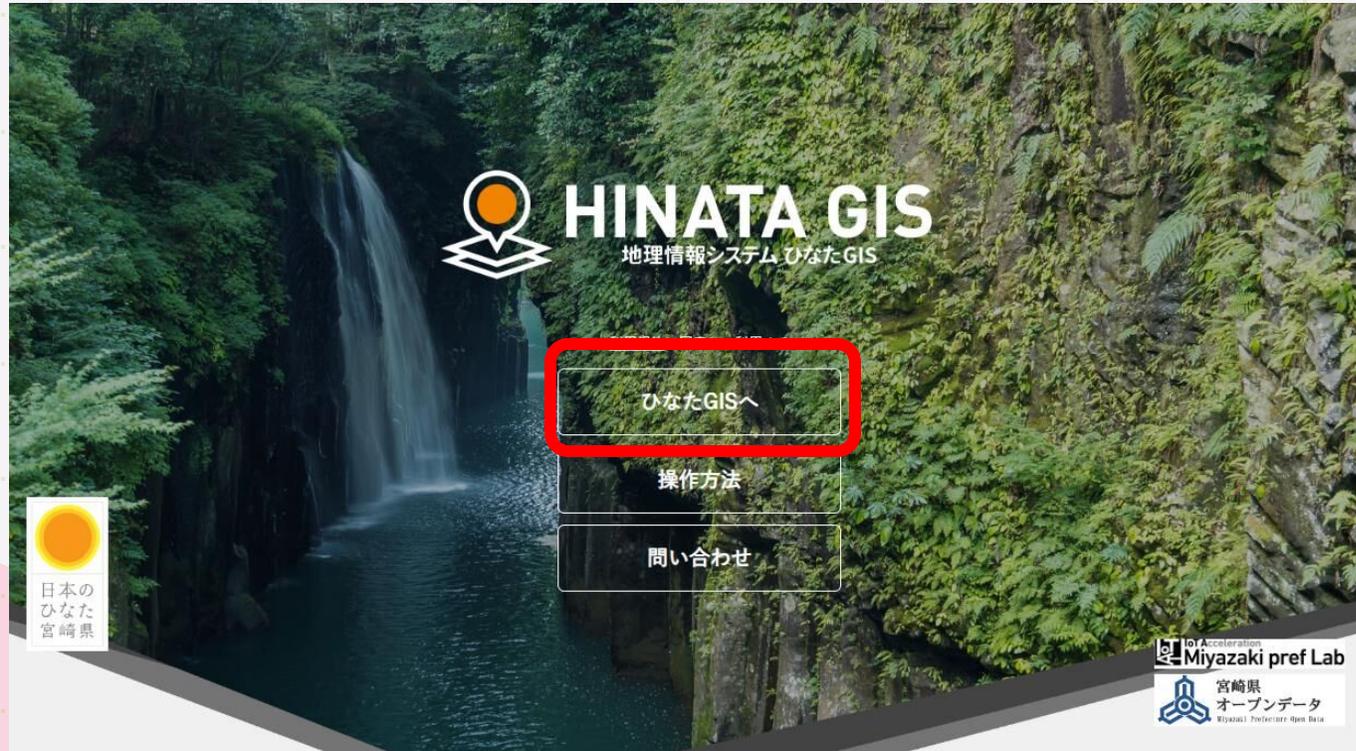


教育・文化・スポーツ・生活から、「周知の埋蔵文化財包蔵地」をクリックして、遺跡の地図データをダウンロードします。  
自分の端末に保存してください。

## 2. ひなたGISにアクセスしよう

**ひなたGIS**とは、宮崎県職員が開発し、宮崎県が運用している地図・統計サイトです。  
宮崎県だけでなく、全国の統計・地図データが集められています。

<https://hgis.pref.miyazaki.lg.jp/hinata>



**ひなたGISへ**  
をクリックして先へ進もう

### 3. 遺跡の地図データを開くよ

# 保存した遺跡の地図データを開こう！

①画面の適当な場所を右クリック！  
「点、面、線等を作ります」という窓が現れます。

②ファイル⇒ファイル読み込みの順にクリック  
保存した遺跡データ（geojson）を開こう

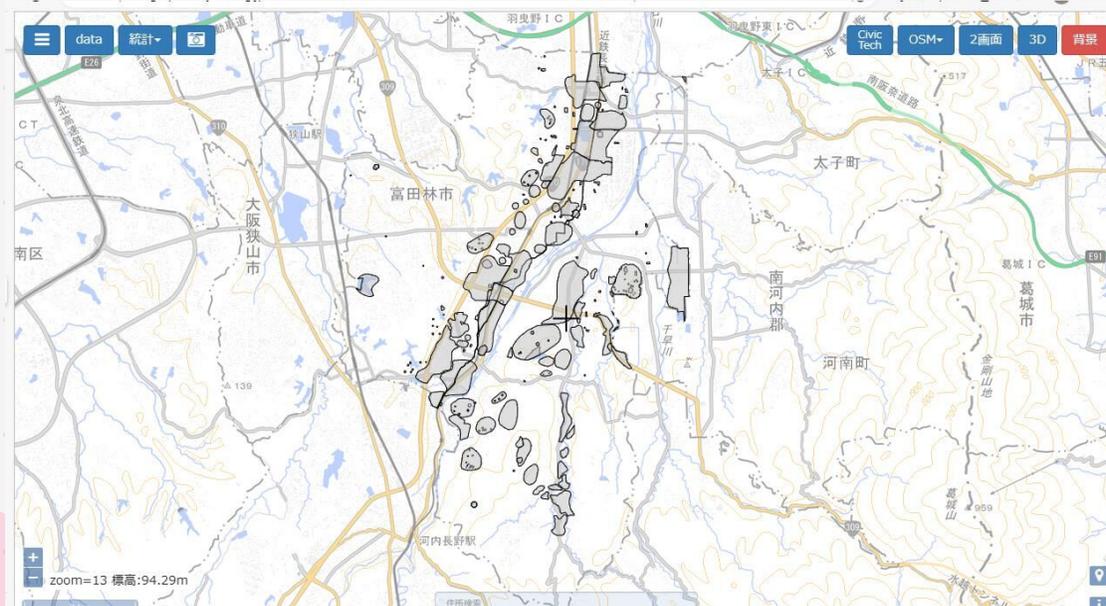


開けるファイルは、  
①CSV  
②GEOJSON  
の2種類。

# 富田林市まで移動！

地図上を左ドラッグで移動、ホイールで拡大して富田林市まで移動してね。

図形をクリックすると、図形の属性情報が表示される。閉じるときは右上の×



## 4. 図形を編集しよう

# 図形を右クリックすると...色々編集できる！

## 図形の線上

頂点を移動して変形

## 図形の十字マーク

図形を移動



## 色・線

図形・線の色や幅や透明度を変えられる。

## 属性

属性情報を編集できるけど、元の情報が消えてしまう。

## 操作

図形の削除や複製ができる

## 計測

すべての図形の面積が画面上に表示される。

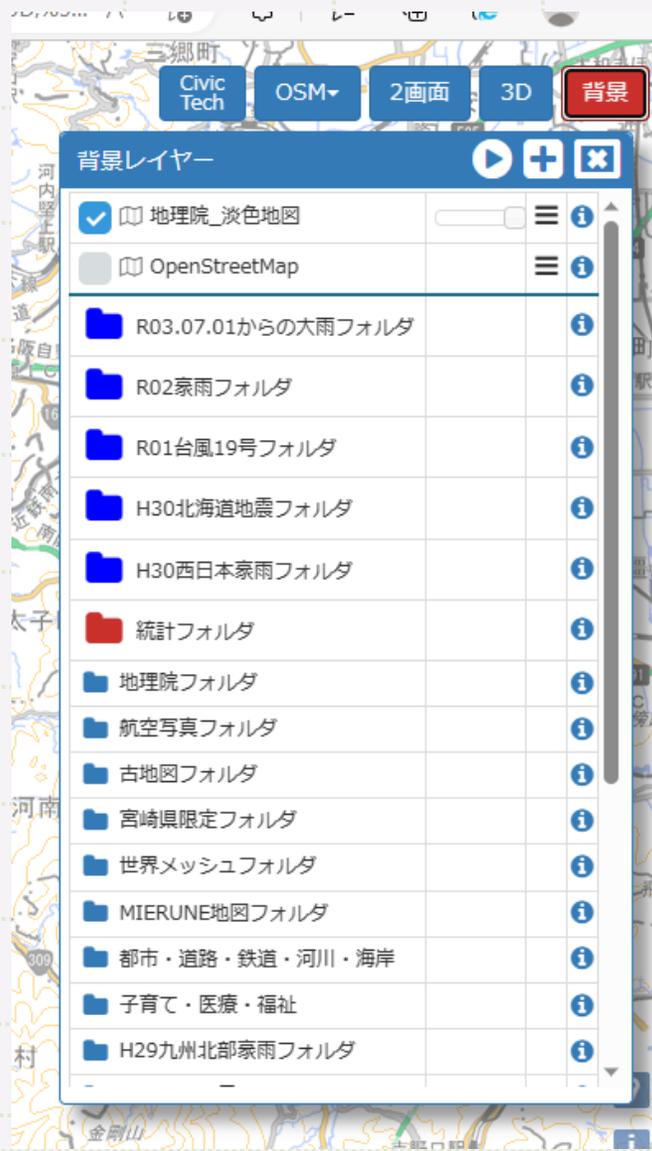
# 5. 背景レイヤーを設定しよう

# 背景レイヤーを変更できるよ！

画面右上の「背景」をクリックすると、背景レイヤーのウィンドウが出る。



一般地図だけでなく、  
特定の主題図もたくさん！

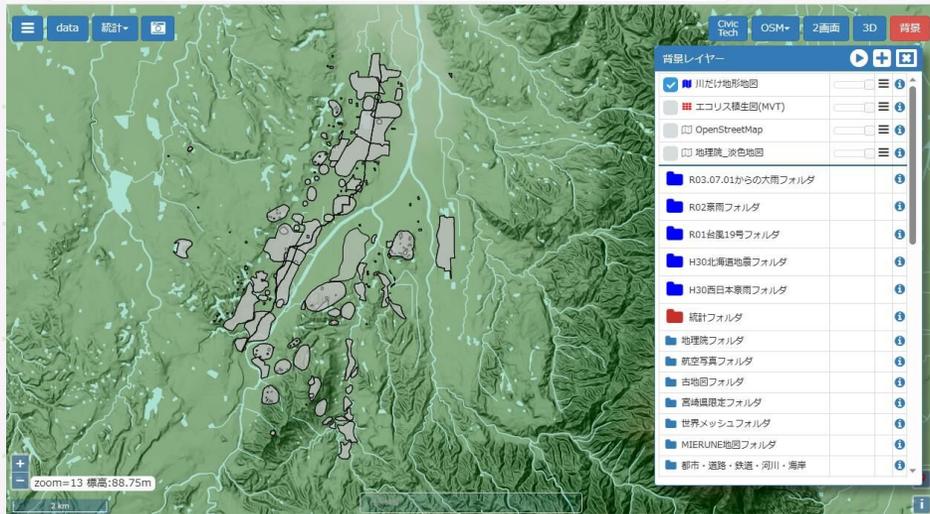


線から上が  
選択中の背景レイヤー

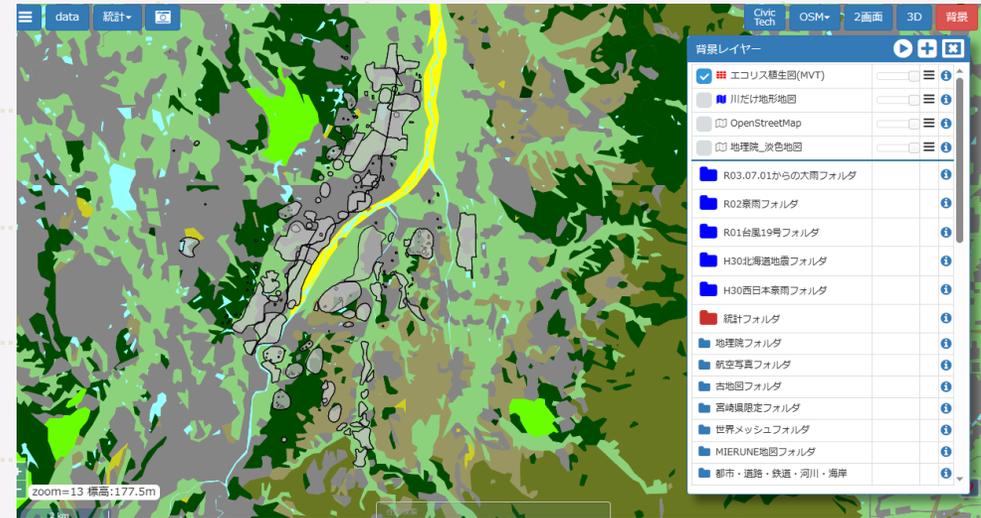
線から下が  
背景レイヤーの一覧

一覧の中から使いたい  
レイヤーを選択すると、  
線の上に移動するよ

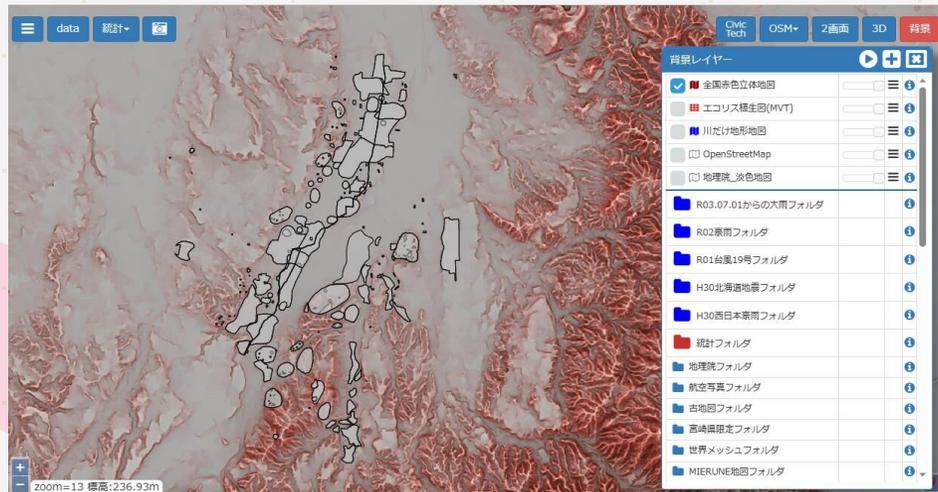
# いろいろな主題図を背景レイヤーに使ってみよう。



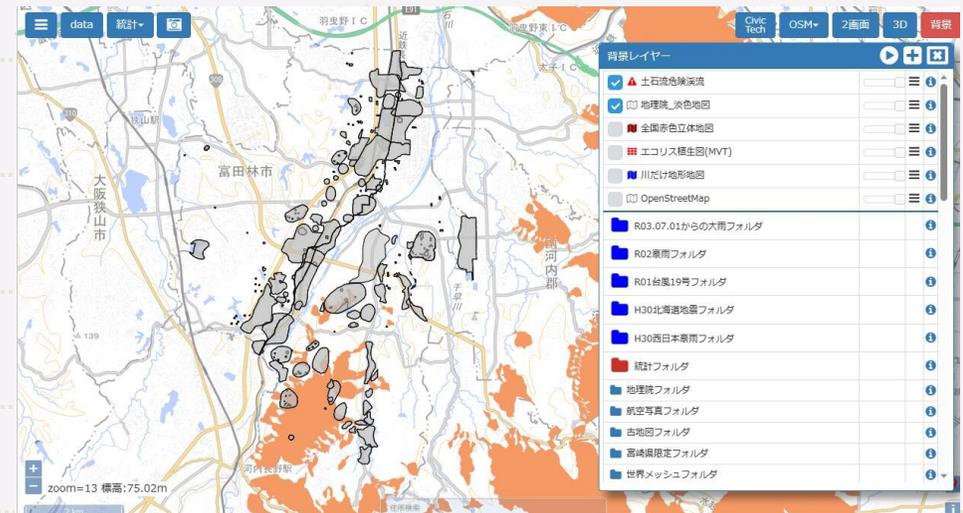
川だけ地形地図



植生図



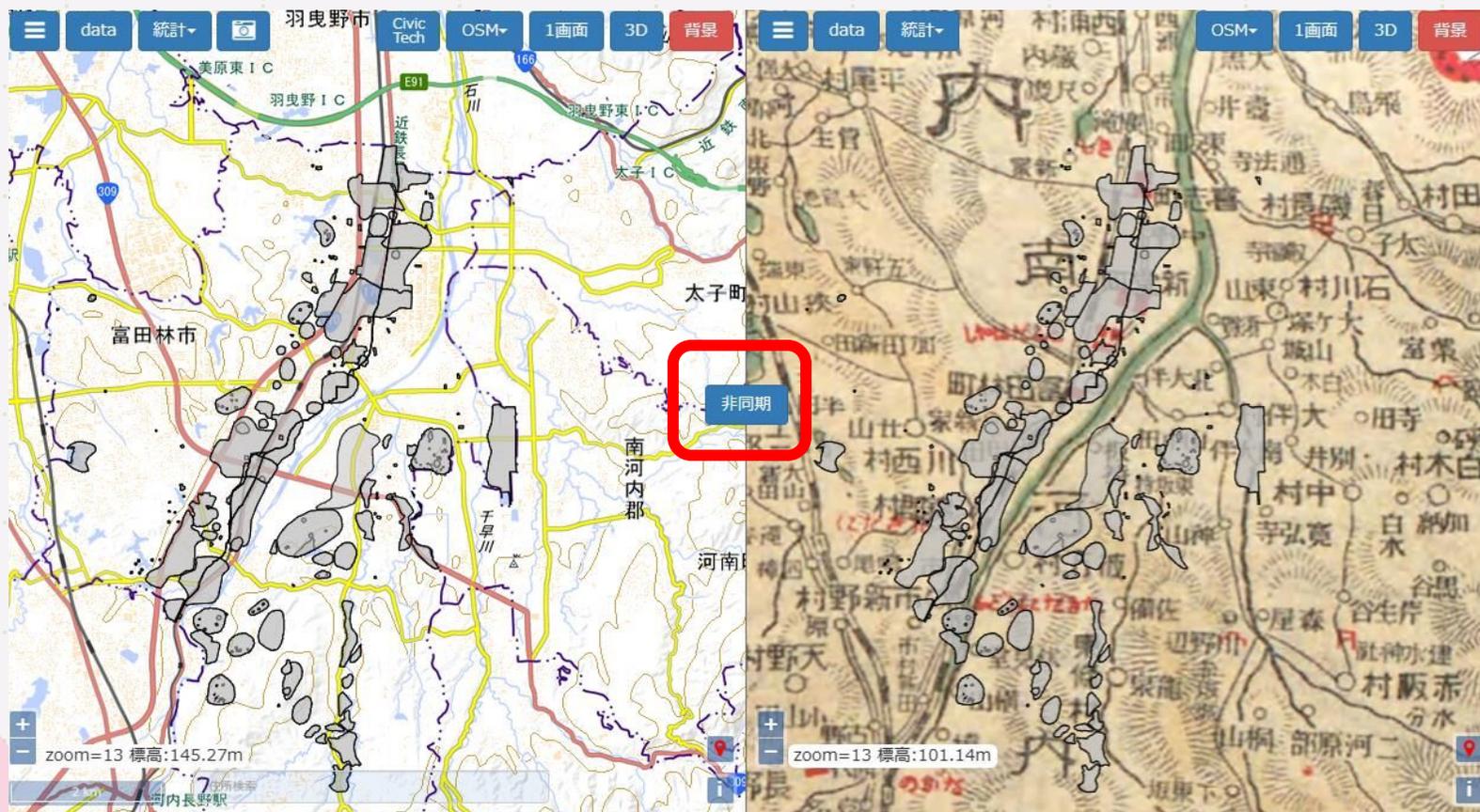
赤色立体地図



地理院淡色地図 + 土石流危険渓流

6. 2画面にしてみよう

## 2画面で別々の背景レイヤーを表示できるよ



中央が「非同期」だと左右の画面が同じように動く、「同期」だと別々に動かせる

## 7. 3D地図図にしてみよう

# 地図を3D表示できるよ



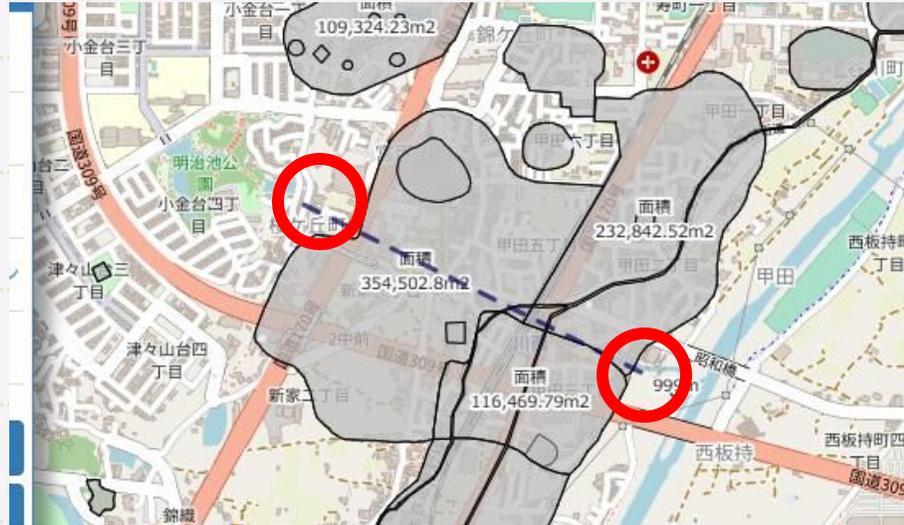
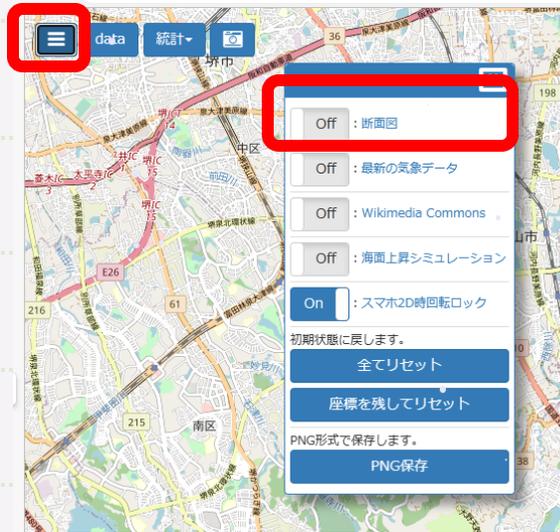
右端の十字キーでも視野の回転ができます。

左ドラッグで移動、ホイール前後か右ドラッグで拡大縮小、ホイールドラッグで回転

## 8. 断面図機能を使おう

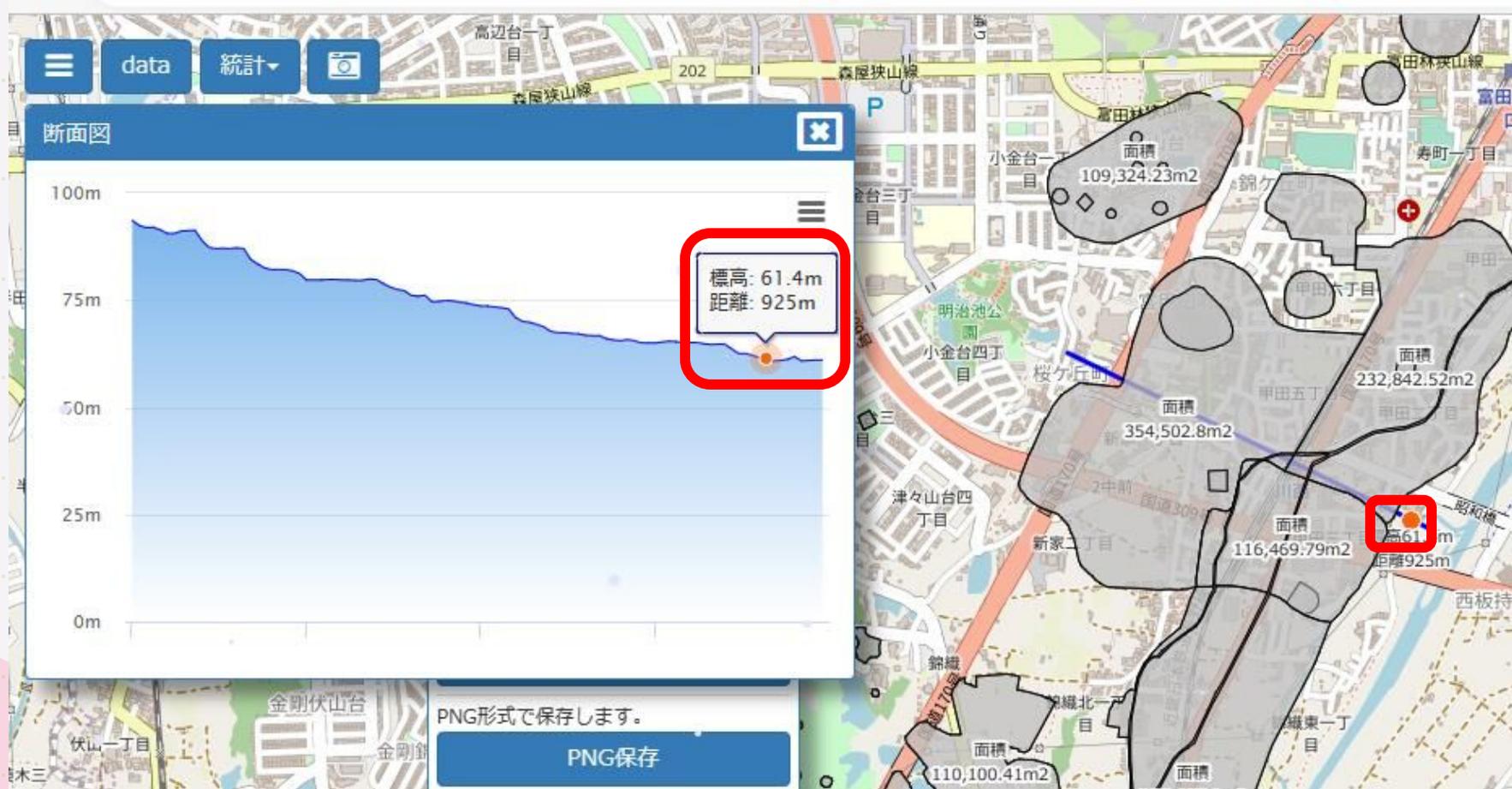
# 地形の比高を見ることができるよ！

画面左上の「三」をクリックすると、  
その他の機能のウィンドウが出る。  
断面図のスイッチをONにする



断面図の始まりの点をクリック、  
終わりの点でダブルクリック、  
※二点目以降でクリックすると、  
カクカクの線が引けるよ。

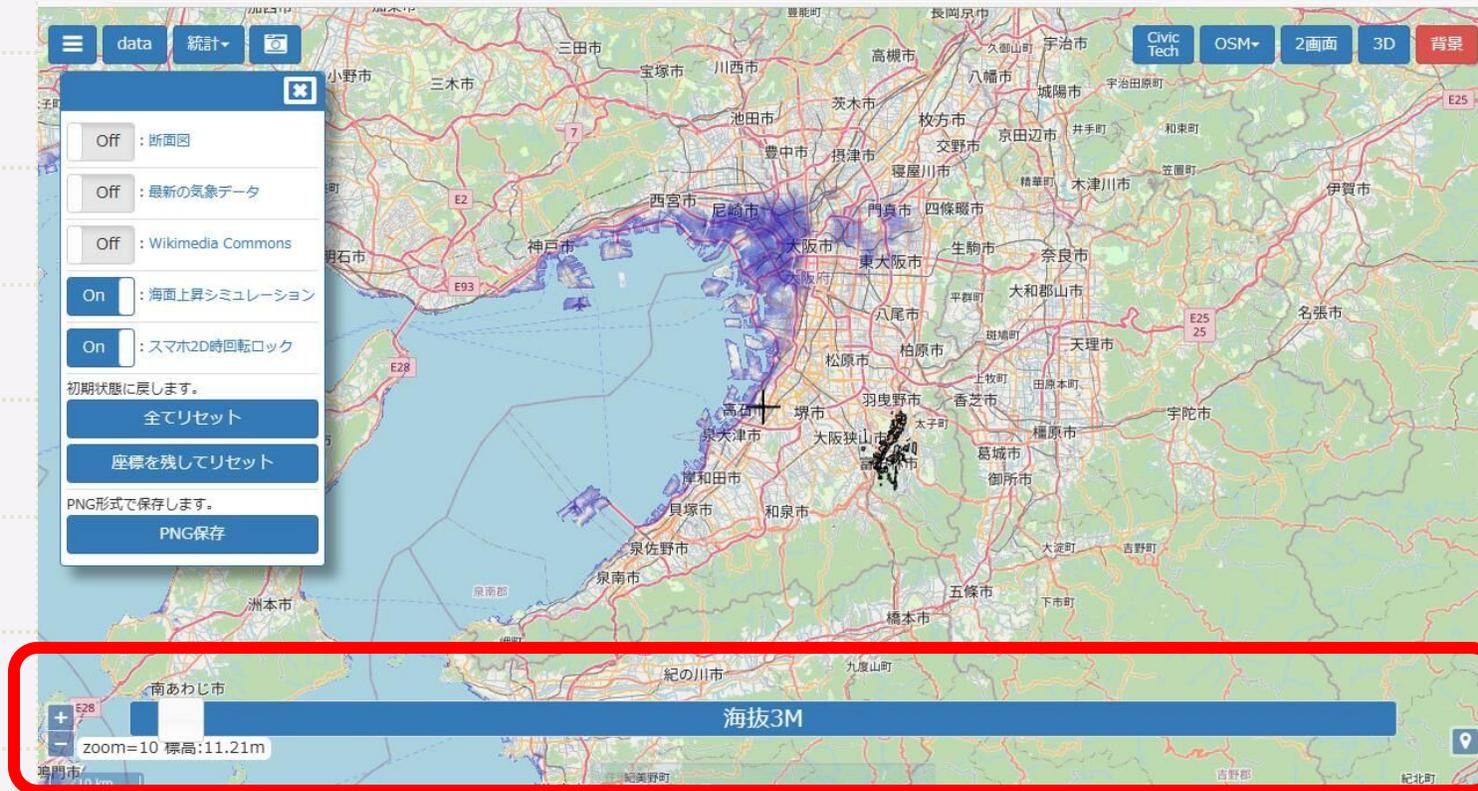
# 遺跡の断面図ができた！



断面図上にカーソルを重ねると、地図の線上にも対応した位置が表示されるよ

# 9. 海面上昇シミュレーション

断面図の3つ下にある「海面上昇シミュレーション」を  
スイッチオン！



←は海拔3m  
縄文時代の7000年  
前は海面が今より  
も2～3m高かった。

ハザードマップの  
「津波浸水想  
定」・「洪水浸水  
想定」も合わせて  
見てみよう。

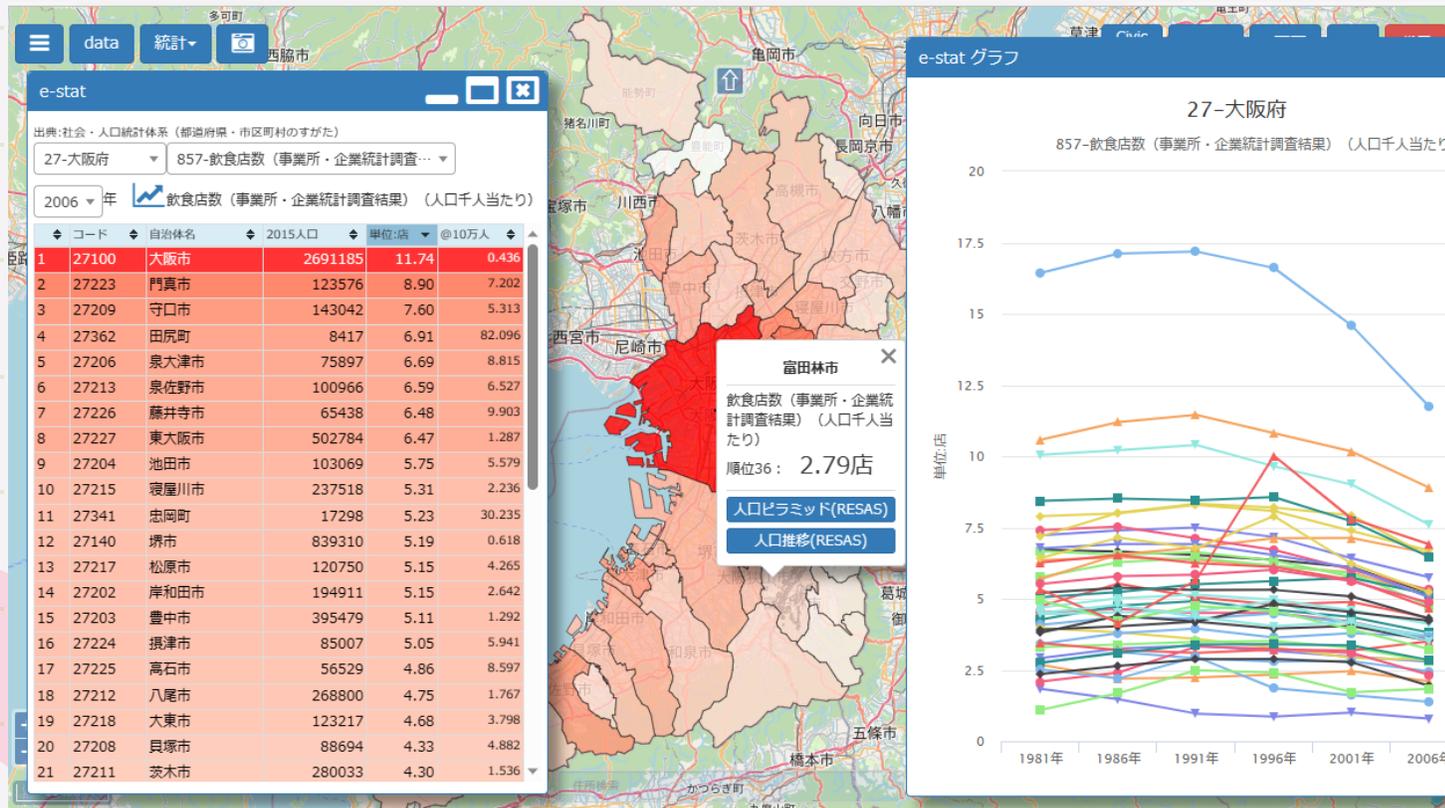
画面下に現れたスライダーで、海拔を0mから100mに設定できる。  
海面上昇によって水没する地域が青く表示されるよ。

# 10. 統計を見てみよう

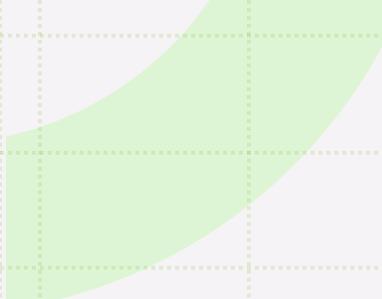
遺跡とは直接関係ありませんが、  
ひなたGISは国が公開している膨大な統計データを搭載しています。  
地域を理解する助けになるでしょう。



画面左上の統計をクリックして、「e-stat」か「RESAS」を選択してください。



これは統計局e-statの  
データを表示したもので  
す。  
869項目について調査年・  
市町村ごとのデータが搭  
載されています。  
表・地図・グラフで、  
様々な見方ができます。



最後に

これで遺跡の地図データを見る方法の説明を終わります。

単に地図データだけを見るのではなく、あなたが地図から何を読みとりたいかを考えてください。様々な主題図と組み合わせることで、新しい発見をもたらしてくれるれば、最高です！

